

# 新予報技術講習会(予報技術コース) 受講者募集 ご案内

1. 日時 2025年2月12日(水) 13時30分から17時00分

2. 開催形式 Zoom機能を用いたオンライン講習

3. 講習の対象者

民間予報業務従事者、気象予報士資格取得者および同等の知識を有する方

4. 講習内容

テーマ① 「解析積雪深・解析降雪量、降雪短時間予報について」

(約75分(質疑応答を含む))

【概要】気象庁では、道路管理者の通行規制や除雪体制の判断支援等を目的に、令和元年11月から「解析積雪深・解析降雪量」、さらには令和3年11月から「降雪短時間予報」の提供を開始している。これらのプロダクトの概要や作成手法、これまでに実施してきた改良の取り組み、解析・予測事例を題材にした特性等について解説する。

テーマ② 「推計気象分布」 (約40分(質疑応答を含む))

【概要】気象庁では、地上気象の実況に関する面的情報として推計気象分布を提供している。本講習では、推計気象分布の概要、利用上の注意、10月に行った天気要素の改善について解説する

テーマ③ 「波浪と高潮」 (約75分(質疑応答を含む))

【概要】気象庁の運用する波浪モデル、高潮モデル及び同ガイダンスは、天気予報や警報・注意報のほか、沿岸の防災や船舶向け情報等の基礎資料としても利用されている。本講習では、これらの利用に際して必要となる基礎知識、モデル・ガイダンスの特性と利用上の留意点、解釈のポイントや近年実施した予報期間延長・高解像度化等について、顕著な過去事例における検証結果も交えて解説する。

5. 講師

テーマ① 「解析積雪深・解析降雪量、降雪短時間予報について」

大気海洋部 業務課気象技術開発室 技術主任

テーマ② 「推計気象分布」

大気海洋部 業務課気象技術開発室 調査官

テーマ③ 「波浪と高潮」

大気海洋部 環境・海洋気象課海洋気象情報室 調査官、主任技術専門官

6. 募集定員 50名

7. 受講料 1,430円 (1,300円+消費税130円(教材費を含む))

8. 申込方法

添付の申込書を下記申込先へE-mailでお送り下さい。受講申し込みは先着順に受け付け、メールにより受講受付及び受講料振込先をご連絡しますので、受講料を指定の銀行口座にお振り込みください。一旦納入された受講料の返金には応じかねますのでご承知おき願います。なお、請求書・受領書を必要とされる場合は、その旨お申し出ください。

9. 申込締切り 定員になり次第締切ります。

10. 申込先・問い合わせ先

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-17 東ネンビル

(一財) 気象業務支援センター 「新予報技術講習会」 担当

TEL : 03-5577-2180、FAX : 03-5281-0443、E-mail : methiroba@jmbsc.or.jp